

猪苗代町 電波実験移動 (2018 年)

de J A I R I Z

今回の移動は、猪苗代町のスキー場付近から運用することになりました。

第 1 のもくろみは、猪苗代湖の水面反射で遠距離交信ができれば、というもくろみです。湖面の標高は 514m あり、かなり広い水面が反射アンテナの様になり、期待できるのではないかといい事です。確かに「FM 東京」の電波が、湖の北側の適当な場所では良く受信できる場所がありました。そこが今回の移動ポイント猪苗代スキー場です。FM の電波は、湖畔あたりではノイズ混じりだったのが、ノーノイズで良く聞こえる所があった訳です。

さて、いつもの移動なら、前夜から車中泊で実験に臨むところですが、今回は大奮発して 1 泊 2 食 ¥5,700 の温泉民宿に泊まることとしました。土曜日 15 時に宿に申込みを入れたが留守。スキー場の下見・土津(ハツ)神社参拝などの後、17 時ころ再訪問。宿主夫婦は在宅していて、宿泊 OK となった。素泊まり覚悟でしたが、夕食も OK とのこと。このあたりの食堂は 17 時、18 時に閉店になるところが多いのでラッキーでした。早速、風呂を準備してくれるという…。泊り客は自分だけらしい。Hi 湯が熱いので適当に水で薄めて入ってくれと言う。入ってみると既に蛇口からジャージャーと水が注そがれている。源泉に手をかざしてみると火傷するくらいの熱さである。蛇口から遠くの場所は、熱くて入れないので、近い場所にした。足を伸ばすと足先がかなり熱い。適当な位置に足を決め、一人風呂に浸ったのです！

夕食は、地元の山菜づくし。採れたての、わらびやフキその他のここ特有の山菜等を、堪能させていただいた。

そして、当宿の女将と旦那さんの話を面白く聞かせてもらう。

昼間はご夫婦で山菜取りに出かけていたとのこと、道理で 15 時には留守にされていた訳でした。又、採っている最中に『ツキノワグマ』と至近距離で遭遇した、危うくそのクマと格闘になるところだったとのこと。又、女将は帰宅後に低血糖症で倒れてしまったと…。その他もろもろのお話を興味深く伺ったのでした。

田舎の夜は早い。20 時過ぎには布団の中と相成りました。走行距離は 250km 超えで大した距離ではないが、気持ちは若い積りでも体は年相応を実感させられる…。Hihi

さて、日曜・朝は 6 時前に朝食をいただき、宿を 6 時には出発してすぐに現地へ到着。このスキー場の駐車場は町営無料のためか、既に磐梯山登山客の車で半分くらいは埋まっていた。予定していた場所がちょうど空いていて車を入れることができました。しかし、続々と駐車してきてすぐにほぼ満車状態。車ノイズで受信状態悪化し、ついには、例のポッポポポというノイズが強力に入ったままになったので、導入路へ移動したが、まだノイズレベルが下がらないので、再度場所探しすることに。東へ数百m移動した所に他車皆無の駐車場があった。湖の眺望もFB。その場所で 2 ELA ループを設営し実験に備えました。07 時頃には誰の信号も入らず、誰とも繋がらないかと心配でした。

ワッチしていると、0747 JE1VGJ 局が聞こえて Δ ループで 41-51/51 で交信。続いて 0749 JM1LZT 局と 51/51 で交信出来た。しかし、モバイルホイップに切り替えると信号は確認できるが交信は難しそう。本番のコンディションに期待しよう。コントロールの JA1WOB 局とはホイップ:41 で交信可能でした。

気温は 08 時の時 13℃。長袖シャツとジャンパー・スタイルでちょうど良かった。

08 時、本番開始。待機時は Δ ループで受信。JA1WOB 局も 41 で受信できる。JA1FYQ 局は現着前手前でコントロール局

と交信しているのが **FB** で、これならホイップでも **OK** と思いましたが、現着地点ではレベル低下し、 Δ でかろうじて受信できる状態になってしまい残念でした。

JM1LZT 局はこちらの信号は確認できたとのことでしたが、肝心のホイップでは **21** 受信で信号は確認できるものの内容確認できずで、駐車場内の移動など若干の位置調整すれば交信成立したのでは、と誠に残念に思いました。

結局、まともに交信成立できたのは、**JJ1SXA** 局だけという結果でした。

そのほかの局の受信状況は次の通りでした。

08:32 JR2CTR (Δ ルフ) : **21**

08:34 JA1FYQ (Δ ルフ) : **52**、(ホイップ) : ピーク **31**...現着前の走行時

08:35 JA1VWB (Δ ルフ) : **41-51**、(ホイップ) : **21**

途中でEスポによる混信ノイズがありましたが、影響を受ける程ではありませんでした。

自分の目論みの「湖面反射」の具体的な結果は得られずじまいとなりましたが、もう少し夢を馳せてみたいと思っています。

(以上)